

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

【児童発達支援】

公表: R6年2月 27日

事業所名:リコ

保護者等数(児童数)24人 回収数 16人 割合 66%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	2	0	1		お子様の活動スペースについて、基準以上の設置を行っております。また、場面に応じて、活動場所の切り替えを行っております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12	0	0	4		児童指導員・保育士を中心とし、基準以上の職員にて対応させていただいております。職員のスキル向上の為に勉強会の実施等、日々取り組んでおります。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	13	1	0	2		お子様方も自分の居場所を見つけやすい構造化、バリアフリー対応の環境設定となっております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	14	1	0	1		日常の清掃、整理整頓に心がけておりますが、お気づきの点等ございましたらお申しつけください。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	15	0	0	1		アセスメントを元に作成させていただいておりますが、お子様の発達状況に変化等があられた際には、適宜、見直しさせていただきます。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	14	0	0	2		ガイドラインに提示のある項目について、目標を立てさせていただいておりますが、ご意向の変更等ありましたらお申し出ください。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	14	0	0	2		お子様一人一人の目標に向けて、職員一同取り組んでおります。半年に一度は見直しを行い、お子様の発達に合わせた支援に努めて参ります。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	13	1	0	2		お子様の状況に合わせて、カリキュラム設定を行っておりますが、繰り返し行う事で、次のステップアップへ繋げることができるよう設定を心がけております。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	1	2	8		交流に関してはなかなか実施できておりません。今後どのように実施できるか、検討してまいります。
保護者への説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	1	0	0		今後もさらに、わかりやすい説明ができるように努めて参ります。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	15	0	1	0		説明不足と感じられた方がいらっしゃったこと、申し訳ございませんでした。今後、わかりやすい、説明ができるように努めて参ります。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	7	1	3	5		今年度は実施できておりません。次年度は計画を立て進めて参りますので、ぜひ、ご参加ください。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	14	2	0	0		日常の申し送り、連絡帳にて、日々の共有に取り組んでおりますが、今後さらに、ご家族との課題共有ができるように、努めて参ります。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	2	1	2		10月に開所し、まだ定期的な面談実施ができていない状況です。3月初旬に面談実施を行っていく予定ですが、面談をご希望の際にはお申し出ください。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	1	2	7	送迎時にお話できたりしているので、公の場での交流は特に必要と感じていません。	今年度は療育後にこれまで数回実施させていただきました。次年度は定期的に実施させていただきたいと思っておりますので、ぜひ、ご参加よろしく願いたします。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	12	2	0	2		相談等について契約の際にもお伝えさせていただいておりますが、周知等が足りていない状況であると感じますので、周知の方法等を検討してまいります。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	0	0	1		日常の申し送りの中でできる限り直接ご家族とお話させていただき、コミュニケーションを図りながらお伝えできるように努めております。今後も引き続き実施して参ります。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	13	0	1	2		急ぎの共有事項に関しては現在「らくら連絡帳」を使用しながら配信させていただいております。自己評価につきましては、後日ホームページに公開予定です。
	19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	16	0	0	0		個人情報の管理に関しては、今後も徹底行なって参ります。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	12	0	1	3		現在、マニュアルを更新し見直しを行っています。ご家族様にもいつでも見えていただけるようにしていきます。また、毎月1回の訓練については、確実に実施を行っています。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	0	0	1		訓練については毎月1回はお子様と職員と一緒に行ってまいります。今後、も様々な想定を行い、命を守る訓練を行ってまいります。
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	15	0	1	0		お子様一人お一人が笑顔で過ごせるような場になるように今後も職員一同努めてまいります。
	23 事業所の支援に満足しているか	16	0	0	0		これからもご家族と一緒にお子様と向き合いながら、丁寧な支援に努めて参りたいと思います。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

【児童発達支援】

公表: R6年 2月 27日

事業所名:リコ

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2 職員の配置数は適切であるか	○			
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		感染対策も含めて、毎日清掃、消毒作業に努めています。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		勤務形態の違い等もあり、時間確保に課題を感じているが、月に1回、又は空室時間を作るように努めている。	PDCAサイクルに全員が参画できるように時間確保
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			今回初めての自己評価となりましたので、今後課題を洗い出し、協議の上改善に繋げて参ります。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		今後、法人として協議いたします。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月1回は知識向上の為研修の設定を行っております。また、適宜、知識向上の為、参考本などの活用等を行い、向上に努めて参ります。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			現在もアセスメントツールの使用しているが、今後より良いツールの獲得に努める。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		じっくり、ゆっくり時間をかける事も必要であるため、スモールステップで進めることができるように努めています。	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○			
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		定期的に保護センター等に挨拶にお伺いし、コミュニケーションが取りやすい環境になるよう努めております。	
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○			今年度は対象児がいらっしゃいませんでした。ご利用希望がありましたらご相談ください。
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○			今年度は対象児がいらっしゃいませんでした。ご利用希望がありましたらご相談ください。
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			開所して間もないため、今年度中に対象のお子様に関しては実施予定しております。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			今年度は対象のお子様がいらっしゃいませんが、在籍の場合は確実に実施いたします。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			今年度中に連絡会の開催を予定しております。
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		今年度は実施できておりません。次年度は計画を立て進めて参ります。
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			法人として代表が参加させていただき、その後内容の共有を行っております。
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			日常共有時間をとるように努めているが、時間確保の方法については、常模索しおりますが、今後も欠かさないように努めて参ります。
保護者への説明責任等	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○			今年度はペアレントトレーニングの実施はできておりません。次年度は計画を立て進めてまいります。年に2回実施している家族会において保護者向けの講話を実施しております。次年度も実施予定です。
	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		面談期間を設定し、確実にご家族と面談を行うよう調整しております。	
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			明確な父母の会は設定しておりませんが、ご家族の繋がりを深められるように懇談会を不定期で実施しております。次年度から定期的に家族会の実施も行い、正式にスタートしてまいります。
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		今後、どのように開催していけるか検討して参ります。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			対象のお子様がいらっしゃいましたら、児童発達支援計画にも記載して参ります。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 令和 6年 2月 27日

事業所名:放課後等デイサービス トラム

保護者等数(児童数) 39名(41名) 回収数 19名 割合 63%

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	4	0		活動や自由遊びの内容、人数などに応じて活動室と室内運動場を使い分けるようにしています。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	11	8	0		今後もケース検討会議や研修等を通し、職員の専門性をより高めてまいります。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	17	2	0		施設設備に関して、お気づきの点がございましたらいつでもお申し付けください。
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	16	3	0		学年や学校だけでなく、個々の特性に合った具体的な計画・取り組みを今後も継続していきます。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	18	1	0		就労を見据えた作業体験やお子様の取り組みたい活動を話し合い、活動内容の検討を行っています。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	11	5		法人内の他事業所との交流は積極的に図ることができました。児童クラブ等との交流は感染症対策の為控えております。感染症の状況を見て、実施できる形を検討してまいります。
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	1	0		契約時や面談等を通してお伝えしております。ご不明な点がございましたら、お気軽に職員までお声掛けください。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19	0	0		申し送りや、必要であれば面談なども柔軟に取り入れながらタイムリーな共有に努めています。今後も相談しやすいよう工夫を行っていきます。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	4	2		年2回個人面談を設けています。面談に関しては、保護者様のご要望に応じて随時行って参りますので、ご希望の際は職員にお申し付けください。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	9	4		年2回家族会を実施することで、保護者様同士、職員との情報交換、交流の機会を設けています。親子活動なども通して保護者様同士の交流の機会を作っていけるよう今後検討して参ります。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	4	0		今後とも、いただいたご意見を職員間で共有し、迅速に対応できるよう努めてまいります。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	3	0		ご家族との情報共有に申し送りや連絡帳、お手紙、さくら連絡網等を活用させていただいております。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	6	0		活動内容や行事予定に関しては広報誌やSNSで随時ご紹介させていただいております。自己評価、事業所評価の結果は、集計後、館内掲示、ホームページにて公開予定です。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	19	0	0		病院受診、緊急時等においては、最低限の情報を持ち出す場合がありますが、原則としては、施設外への個人情報の持ち出し、口外することを禁止し、法人内で徹底しています。
非常時等の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	6	1		緊急、防犯などに対する内容は、施設内に掲示を行っております。又、マニュアルもあり、その内容に沿った方法で避難訓練、防犯訓練を行っています。感染症対応に関しては、保護者様に一覧表を配布しております。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	3	0		非常災害発生時のマニュアルを参考の元、地震、火災、風水害等を想定した避難訓練を毎月1回必ず実施しております。内2回は消防からの立ち合いも頂き、改善点を取り入れるようにしております。
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	14	5	0		今後もお子様が見通しをもてる就労体験や余暇活動の充実を図ることができるよう、様々な体験活動を計画してまいります。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	16	3	0		引き続き、お子様、ご家族のニーズに寄り添い、個々に応じた支援を心掛けてまいります。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 令和 6年 2月 27日

事業所名: 放課後等デイサービス トラム

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			活動室と室内運動場を使用することで、楽しみながら過ごすることが出来ています。	
	2 職員の配置数は適切であるか	○				
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○				
業務改善	4 業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			週単位で改善案を図り、より良い活動内容になるように広く職員から意見を出	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケート調査の内容は職員間で共有し、ご意見を取り入れると共に今後の改善へと繋げています。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			自己評価、事業所評価に関しては、集計後、ホームページへの掲載と施設内への掲示を行っています。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○				
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月1回の療育研究会、年2回の職員研修、また、外部の研修等にも定期的に参加することで、職員の資質向上に努めています。	
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			活動内容は、事業所職員全員で案をあげたり、他事業所の活動を取り入れたりすることで内容が固定化しないよう工夫しています。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			同上	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日や土曜日など療育時間の長さを生かして取り組みやすく、集中しやすい内容で工夫をしています。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	15 支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後、または、次の日の朝に振り返りを行い情報共有しています。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援内容やお子様の様子、気づいたことなどは連絡帳に細かく記載するようにしています。	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			必要に応じて支援計画書の見直しを行います。	
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			目的・作業内容・集中時間など組み合わせを工夫し今後の社会生活に生かせるようにしています。	
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○				
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○				
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○				他放課後等デイサービスとの交流活動を定期的に行っております。公共施設、公園などでの活動の中で地域の方や同年代のお子様と交流できる機会を作りたいと思います。
	27 （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○				法人として代表が参加させていただき、その後内容の共有を行っております。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や申し送りでのやりとり、また、必要に応じて面談等も行っています。いつでもお気軽にお申し付けください。	
保護者	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○				
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用前の見学や契約の際にご説明させて頂いております。	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			年2回の家族会や親子行事などを通して保護者様同士のコミュニケーションの機会を提供しています。	次年度は親子行事の企画を増やし、また、家族会の内容についても見直し、検討を図ることで、より充実した場を提供できるよう努めて参ります。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情に関しては、法人内でマニュアルを作成しており、迅速に対応できるようにしています。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
各 へ の 説 明 責 任 等	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				
	35 個人情報に十分注意しているか	○			個人情報の持ち出し、又、施設外にて口外することは原則禁止としてしています。	
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			ジェスチャーや絵カードをコミュニケーションツールとして取り入れています。	
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			事業所の行事として地域に向けた活動は行っておりませんが、法人の行事として、サマーフェスタや、フリーマーケット等を開催しています。	利用者の皆様だけでなく地域の皆様方にも向けて開催できることはないか、事業所内でも検討して参ります。
非 常 時 等 の 対 応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			緊急、防犯などに対する内容は、施設内に掲示を行い、感染症対応に関しては、一覧表を配布しております。	
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			月に一回、避難訓練を行っています。うち2回は消防にも立ち会って頂いています。	
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			毎月虐待防止委員会で研鑽を続け、日々互いに丁寧な支援が出来ているかチェックをしあっています。	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在身体拘束にあたらない状況です。毎月対策委員会など研鑽を重ねています。	
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			お子様の食物アレルギー一覧表を作成しています。また、食事提供の際は、栄養士との確認、事業所職員との確認を行ってから提供しています。	
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			当日の終礼、次の日の朝礼で情報共有をしています。また、ヒヤリハットがあった際は書面に記録を残しています。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)